

## おうとう、さくら、さくらんぼの違いは？

さくらんぼは初夏の風物詩として代表的なくだものの1つです。秋田県ではさくらんぼの収穫が6月中旬からスタートします。

**質問** 「おうとう」って何？

**答え** 「おうとう」と「さくらんぼ」は同じものです。

栽培している人は「おうとう」と呼び、果物を買いくる人は「さくらんぼ」と呼ぶことが多いようですが、正式には「おうとう（桜桃）」といいます。



**質問** 「おうとう（さくらんぼ）」と「さくら」の違いは？

**答え** 「おうとう」と「さくら」は同じ祖先から分かれたものです。

野生の「さくら」の中からおいしい果実がなるものを選び、品種改良したものが「おうとう」です。反対に花がきれいに咲くものを選んで改良したのが観賞用の「さくら」です。

なお、「おうとう（さくらんぼ）」といえば「佐藤錦」、「さくら」といえば「ソメイヨシノ」を思い浮かべる方が多いと思いますが、「おうとう」も「さくら」もこれ以外に多くの品種があります。

## 「おうとう」と「さくら」の花

ソメイヨシノをはじめとした「さくら」は美しい花を咲かせて春の訪れを知らせてくれます。

「おうとう」も、「さくら」にまけないくらいきれいな花を咲かせますが、「おうとう」は、ソメイヨシノが散り始める頃に咲き始めます。



さくらんぼの花



ソメイヨシノの花

## 「おうとう」と「さくら」の果実について

「おうとう」の果実は甘酸っぱくて、とてもおいしいものです。

「さくら」では、「ソメイヨシノ」の果実はほとんど成りませんが、他の品種や野生のさくらの中では果実をつけるものもあります。

でも、それらの多くは渋味のあるものや甘味のほとんどないおいしくないものです。